

○報告に対する質問等

鎌倉市から鎌倉市議会への報告に対する観光厚生常任委員会での質問等は次のとおりでした。

委員：漏水事故後、研究所全体の調査を外部機関が実施し、秋ごろにその調査結果が出るようになっていたが、結果は出ているのか。

環境保全課：外部機関の調査報告書が武田側に提出されていることは承知している。

委員：そのような報告は早くしてほしい。不安に思われている市民もあり、事故後一年以上議会に報告がなかった。現状をこまめに報告するように働きかけてほしい。

環境保全課：外部調査機関の指摘に伴う改善策の取り組みについては、市民が分かりやすく安全・安心を感じられるような報告内容にしてほしいと要請している。また、ご指摘のあったことも、機会あるごとに報告するようにしたい。

委員：市長から武田に安全安心確保について要請していることも踏まえて、武田に対して外部機関の調査報告についても、市民にきちんと説明する場を設けるよう武田側に伝えてほしい。

環境保全課：本日の議会での議論の状況については、連絡会を通じて武田や住民に伝えたい。

委員：国の基準からみてどうなのかと、市民から指摘されている。遺伝子組み換え生物の排水処理について、市はどのような認識を持っているのか。

環境保全課：ご指摘の処理方法については、法令が整備され、国の権限のもとで安全が確保されていくものであり、今回の事故後、国も立入調査を行い指導している。対策は終了し、法令違反はないと考える。

ただ、市民の中には、不安に思われる方も多いと思うので、不安解消のためのアナウンスは必要であり、連絡会を通じて武田にも伝えたい。